

平高だより

181号

R5(2023).3.24

卒業
おめでとう!!

令和四年度を終えるにあたり

校長 鈴木 浩

平取のこの冬は、なかなかの寒さでしたが暴風雪はほとんどなく、気がつけば最高気温がプラスになる日が続くこの三月です。

卒業した三年生も含めて、今年も平取高校生徒は大変よく努力をし、あらゆる面で成果をあげた一年間でした。また、何よりも明るく穏やかに皆で支え合う校風は、生徒の前回ききな善意からつくられあげられているもの、と考えます。本当に感謝しています。

さて、季節は再び春がやってきました。時は留まることなく、常に未来へ動いています。その時の動きの中で、永遠なものはなく、そして、始めがあれば必ず終わりがあります。良いことは永遠には続かない。しかし、悪いことも永遠には続かない。コロナウイルスは完璧に終わっていませんが（風邪ウイルスと同じで絶滅はしないでしょうが）、コロナ禍は収束が見えています。今後、三年前の本来の人間らしい生活に戻れることが、私はとても楽しみです。

卒業



三月一日、第三四回卒業証書授与式を行いました。

三年前の春は、保護者も来賓もいない中での入学式でした。コロナ禍に翻弄された三年間を経て、十八名が遠藤町長、進藤PTA会長をはじめとした来賓の方々、保護者の皆様に見守られ、祝福されて卒業することができました。

式で、卒業生代表の長野結来さんは在校生に「皆さんは平高生として胸を張っていますか」と呼びかけました。「平取高校は、自分のやりたいことや夢に向かって頑張ることができるところです」と語る姿は、困難を乗り越え、充実した学校生活を送った自信にあふれていました。

また、式の最後には卒業生全員で保護者・在校生に感謝の言葉を述べました。



第34回 卒業証書授与式



お世話になりました

塚西 圭 教頭 穂別高校へ



生徒を見守り、様々な仕掛けをし続ける活気のある職員室。大規模校では経験できないような

ことに果敢にチャレンジし、探究活動でも進路実績でも成果を出し始めた生徒たち。そして、そんな学校を全力でサポートしてくれる地域の方々。平取高校は大きく動き始めています。こんなにワクワクする学校を離れるのは寂しい気もしますが、また、新たな出会いの中で頑張りたいと思います。三年間、本当にありがとうございました。

菅藤 将之 教諭 苫小牧西高校へ



平取高校には八年間お世話になりました。平取に赴任する前と今とでは、自分の何が変わっただろうかと考えたときに、トマトの味の良し悪しが分かるようになったこと、アイヌ文化の知識が増えたことに気が付きました。平取で与えてもらった様々な経験を今後訪れる様々な土地で与えられるよう頑張っていきたいと思えます。これまで関わっていただいた学校、地域の皆様、本当にありがとうございました。

船橋 拓朗 教諭 苫小牧南高校へ



平取高校には六年間お世話になり非常に多くの経験をさせていただきました。生徒の成長を学級担任として感じられたのは、貴重な財産となりました。みなさんの笑顔は一生忘れません。授業では、ひたむきに取り組んでいる

姿に心を打たれました。バレーボール部では、日々成長していく姿や練習後の大きな挨拶など思い出すだけでも胸が熱くなります。平取高校にいられて最高に幸せでした。今まで本当にありがとうございました。

小岸 泉 養護教諭 退職



あつという間の七年でした。年々減っていく生徒数には寂しさもありましたが、それは裏腹に、平高ならではの環境と資源を生かして大きく成長する生徒の姿に感動しっぱなしでした。今までありがとうございました。

中西正浩 公務補 退職



昨年三月三十一日まで、隣の平取養護学校事務職員として六年間勤務しておりました。八月頃公務補の欠員が出たとの情報があり、前々校の鶴川高校で公務補の経験があり、平取高校に少しでもお役に立てればと思いい勤務させていただきました。六カ月と短かったです。事務及びび先生方から温かいご支援をいただき充実した仕事だったと思います。いろいろとお世話になりました。

行事予定

四月

- 一日(土) 〓七日(金) 年度始休業
- 十日(月) 始業式、入学式
- 十一日(火) 対面式
- 十二日(水) スタディーサポートテスト
- 十三日(木) 歯科検診
- 十四日(金) 身体測定
- 十五日(土) PTA総会、授業参観
- 十七日(月) 振替休日
- 二二日(土) 看護・就職・公務員模試
- 二五日(火) 心電図・レントゲン検査(一年)
- 二八日(金) 進学相談会(二・三年)
- 二九日(土) 防犯(スマホ安全)講話
- 二九日(土) 共通テスト模試

「平高だより」は道新に折り込みしています。また、ふれあいセンターでも配布しています。